

オートディスペンサー AS-10 ベーシックモード
取扱説明書

100V - 240V 対応

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、ベーシックモードの使い方を説明します。

アドバンスモードの説明は、「AS-10 アドバンスモード取扱説明書（PDF ファイル形式）」をお読みください。

日常のお手入れについては、「AS-10 テクニカルガイド（PDF ファイル形式）」をお読みください。

モバイル機器または PC にて下記 QR コードよりアクセスし、閲覧・ダウンロードをお願い致します。



AS-10 アドバンスモード取扱説明書



AS-10 テクニカルガイド

中に入っているもの

※テープは、付属されていません。

- 製品（本体、リールユニット） ●電源コード（日本国内用） ●本書（ベーシックモード取扱説明書、保証書）

安全のために

この取扱説明書および製品は、商品を安全に正しくお使いいただくために
いろいろな表示を使用しています。その表示の意味は次のようになっています。

⚠ 警告	「死亡または重症を負う可能性がある内容」です。
⚠ 注意	「障害を負う可能性や物的損害が予想される内容」です。

■お守りいただく内容の図記号表示について

△	注意を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。
⊘	「してはいけないこと」です。
●	「実行しなければいけないこと」です。

⚠ 警告



テープの出口に指などを絶対に入れないでください。
思わぬケガの原因になります。



動作中の回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。



子供がいるかもしれない場所では使用しないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。

⚠ 注意



本体に布や紙をかぶせたり置いたりしないでください。
故障・発火の原因になります



水・湿気・ホコリの多い場所で使用しないでください。
感電・故障の原因になります。



ぐらついたり、傾いている場所で使用しないでください。
落下するなどしてケガの原因になります。

注意

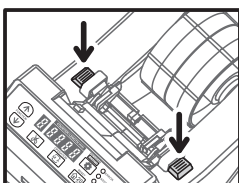
-  禁止
ご自分で分解、修理、改造はしないでください。
故障・発火の原因になります。
-  禁止
本体を移動する時や部品を交換するときは電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤ってスイッチを押すと作動して危険です。
-  禁止
テープの出口に棒などを差し込まないでください。
カッターが故障することがあります。
-  禁止
本体を落としたり物を本体にぶつけて強い衝撃を与えないでください。
火災、破損の原因になります。
-  禁止
シンナー、ベンジンなどの揮発性の液体、工業用油で本体を拭かないでください。
破損することがあります。本体は乾いた布で拭いてください。
-  禁止
被覆が損傷したり変形して傷んだ電源コードは使わないでください。
火災、感電の原因になります。
-  禁止
揮発性の液体（シンナー、ベンジンなど）の近くで使用しないでください。
火災の原因になります。
-  禁止
塩素ガス等、腐食性ガスの発生する環境下では使用しないでください。
電子部品の劣化により故障する原因となります。
-  禁止
電源コードは付属品以外を使用しないでください。
付属以外の電源コードを使用すると発熱・火災の恐れがあります。同梱品を使用してください。
-  アース接続
電源コードコンセント側のアース線をアースターミナルに接続してください。
感電防止のためです。
-  注意
本機の使用が終わりましたら、必ずテープを外してください。
テープの巻き癖、糊の付着等により故障、テープ詰まりの原因になります。

本機にできること・各部について

本製品は、粘着テープ、非粘着テープを定寸送りカットする工業用テープディスペンサーです。
作業内容やテープの性質に合わせ、2つのモードがあり、使い分けができます。

- ・普通の使い方ができるベーシックモード
- ・様々な機能設定ができるアドバンスモード

① リールユニット（大巻リール3インチ・小巻リール1インチ組）
テープの紙管径に合わせリールを軸から抜いて組み換えてください。



③ テープリテイナーユニット解除レバー
左右同時に押すと
テープリテイナーユニットが開く

④ テープリテイナーユニット

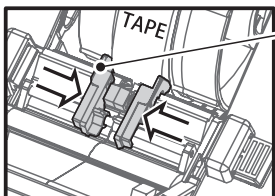
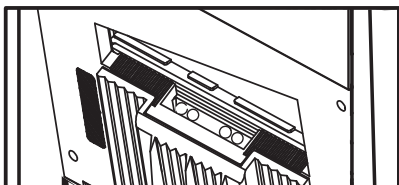
テープの性質によって、テープリテイナーユニットを開めた状態でテープを抑えて使用するか、開けてテープを抑えずに使用するか最適な方を選択し、ご使用ください。詳しくは、次項の「リールポジションスイッチを合わせる」をご参照ください。

⑨ 操作パネル

⑩ テープ取出口

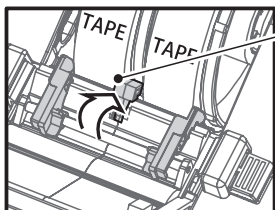
カットされたテープは、
貼り付いた状態で待機します。

※下図は「テープ取出口」付近をわかりやすく説明する都合上、「センサーカバー」を省略して絵図表現しています。



⑤ 左右テープガイド

テープリテイナーユニット
使用時にセットしたテープ
を両側から挟むようにガイド
をスライドし固定して
ください。

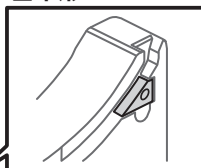


⑥ センターテープガイド

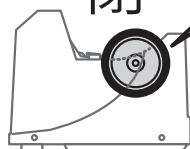
テープリテイナーユニット
使用時にガイドをリール
方向へ倒し、セットした
2本がけテープの左右の
テープの間に挟むように
固定してください。

基本形

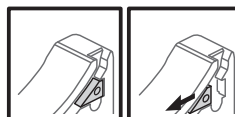
A
閉



左右ともに同じに
位置に合わせる



② リールポジションスイッチ



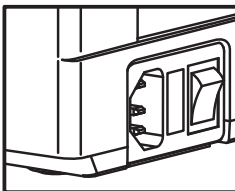
テープの性質によって
セットポジションをAかB
位置を選択しご使用ください。
詳しくは、次項の「リールポ
ジションスイッチを合わせる」
をご参照ください。

⑬ ジャック

外部スイッチと接続可能。
円形のゴム製カバーで
塞がれています。

⑧ 電源プラグ

**⑦ 電源コード差し込み口、
電源スイッチ、
ヒューズホルダー**



⑭ スタンド

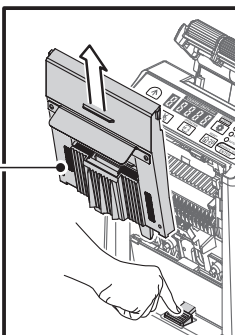
底部にあるスタンドを立てると
前傾で使用できます。

⑪ カッターユニット取り外しレバー

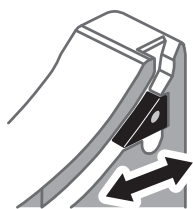
レバーを押し下げながら手で
カッターユニットを引き上げ、
スライドすると外せます。

⑫ カッターユニット

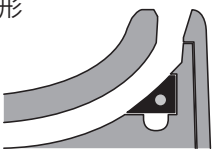
カッターユニットを元の位置に
戻す場合は、本書の項目
「テープが詰まった場合の対処」
をご参照ください。



リールポジションスイッチを合わせる



リールポジション
スイッチ
左右ともに同じに
位置に合わせる

セットポジション	テープリテーナーユニット	使用シーン
※基本形 A 	閉める	 基本形
	開ける	 カールしやすい性質のテープに (セロハンテープ等)
B 	閉める	 その他、テープ特性に応じ
	開ける	 その他、テープ特性に応じ

テープをセットする



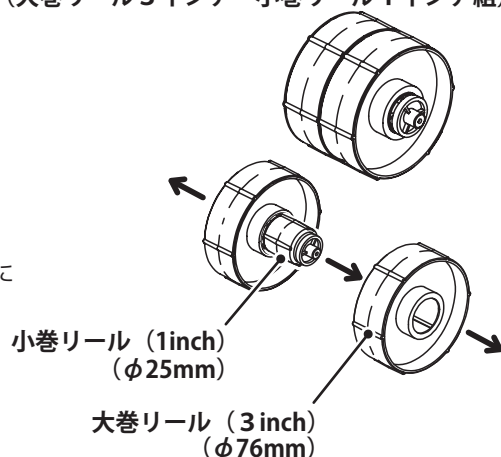
警告

テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

リールユニットの使い方

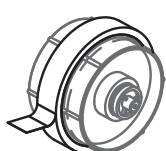
- 1 リールユニットを本体から外し、
テープをリールの中央にセットしてください。
リールユニット組立時は、向きに注意してください。
軸穴が出っ張っている方が外側です。
- 2 リールポジションスイッチをセットポジション A もしくは B に
合わせセットしてください。
- 3 テープリテーナーユニット解除レバーを押し、
- 4 テープリテーナーユニットを開けた状態で

リールユニット
(大巻リール3インチ・小巻リール1インチ組)

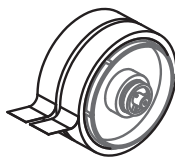


テープセット例

- ・テープ二本がけ使用時は、“2巻ともに同じ種類のテープ、幅、外径” が条件です。
- ・テープ幅が 10mm 以下の場合はテープを中心から片側（左右どちらか片方のリール）へ寄せてください。



●テープ1本がけ



●テープ2本がけ

※2巻ともに同じ種類、幅、外径



●細幅テープ

※片側へ寄せる



●小巻テープ

設置

※テープセットが完了してから設置してください。

	警告 テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。
	警告 アース（接地）について コンセントに電源プラグを差し込むときは、アース（接地）をしてください。
	注意 接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

本機に付属の電源コードは、本体後ろ側の **7** 電源コード差し込み口に差し込み、アース線は、アースターミナルに接続します。必ず付属のコードを使用してください。

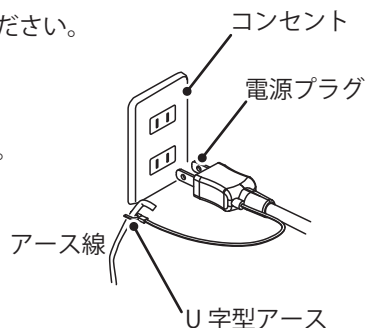
以下のような場所にはアースを接続しないでください。

故障や漏電のときに、感電事故を起こすおそれがあります。

ガス管：爆発や引火の原因になります。避雷針・電話線：落雷のときに危険です。

水道管：感電の原因になります。

途中がプラスチックになっている場合は、アースになりません。



8 電源プラグは、コンセントに差し込み、電源スイッチを ON にします。

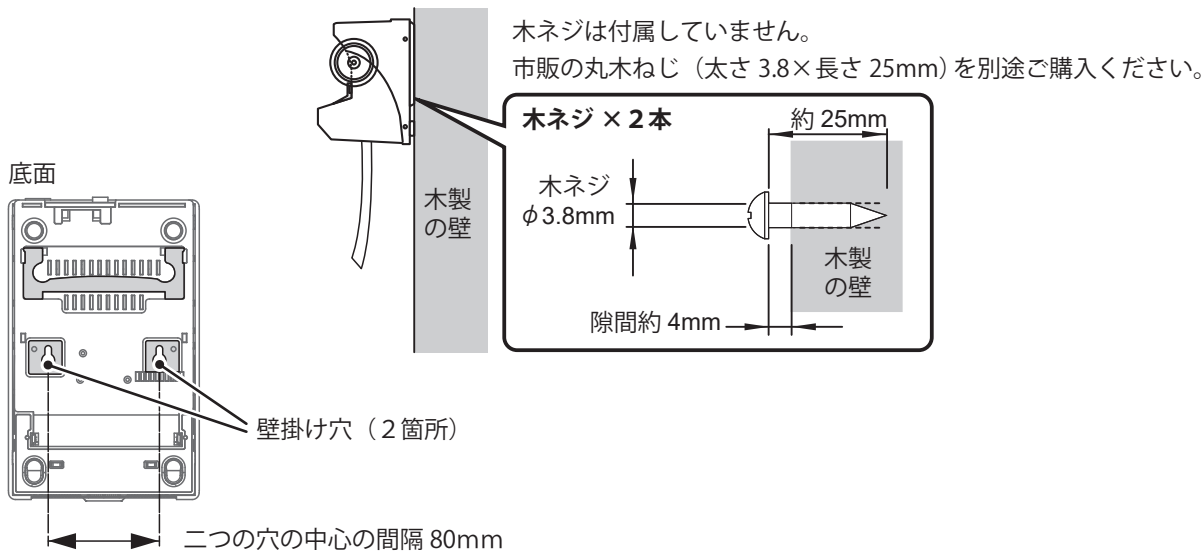
9 操作パネルの LED 表示が点灯し、 が表示されます。
 前回のメモリーが残っている場合は、前回の値が表示されます。

■作業内容、作業環境に応じた 3 種類の設置方法があります。

1. 水平に置く（通常）
2. 前へ傾けて置く（長めのカット長）



3. 垂直に壁に掛ける（長尺のカット長）※木製の壁を推奨



壁掛け時の事故による破損等は、責任を負いかねます。

 壁面設置の前に以下の内容について確認してください。

- 垂直に壁に掛ける場合は、十分な粘着力を有するテープが条件です。
粘着力が弱いテープの場合は、排出されたテープがテープ取り出し口から落下し、誤作動をする場合があります。
- テープ取り出し口にあるテープが風の影響を受ける場所では、使用しないでください。
風でテープが揺れ、誤作動をする場合があります。
- 十分耐えられる強度がある壁面や柱を確保してください。
やむを得ず強度が不十分な場所（例えばモルタルや石膏ボード）へ取り付けの場合は、事前に十分な補強を施し、適切な取付金具をご使用ください。
- 万が一テープディスペンサーが落下した際に安全を確保した上で害がない位置に取り付けているのかどうかを確認してください。確実に固定ネジが取り付けられるかどうかを確認してください。

ベーシックモードで使う



注意

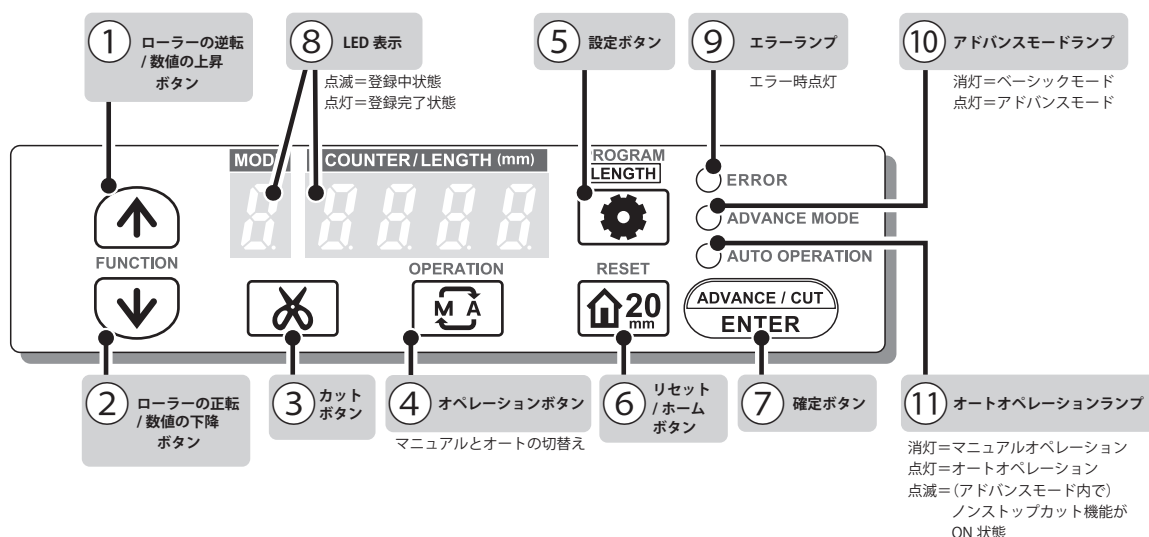
動作中は指、髪の毛を回転部に近づけないように注意してください。
けがをする恐れがあります。



警告

テープ取出口に指を入れない。
カッター刃に触れてけがをすることがあります。

9 操作パネル（ボタン・ランプ）





注意

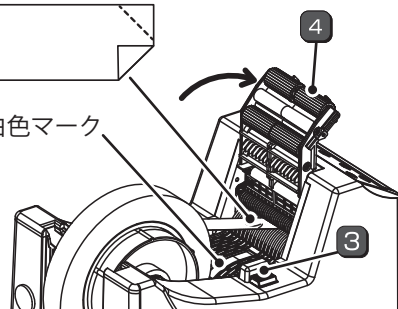
動作中の回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。思わぬケガの原因になります。

テープの先端を送りローラーに貼り付ける

■初期テープセット

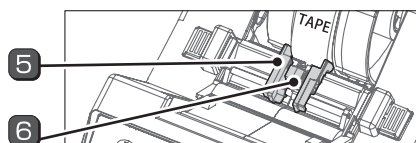
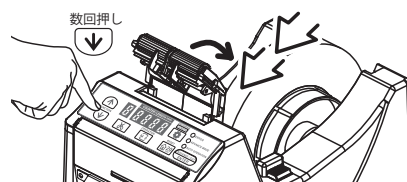
③ ④ テープリタイナーユニットを開け、テープの先端を折り、送りローラーに貼り付けてください。本体中心にある白色マークを目印にセットしてください。

白色マーク

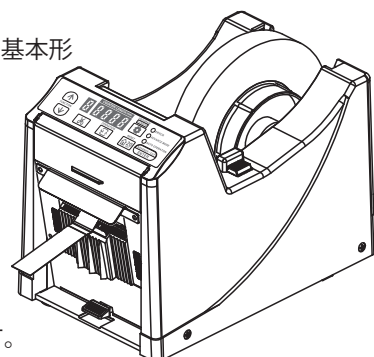


② (V) 数回押し、テープ先端を ⑩ テープ取出口から 3 ～ 4cm 程度出した状態で ④ テープリタイナーユニットを元に戻し、必要に応じ ⑤ ⑥ テープガイドを合わせ ③ (X) 押し、⑩ テープ取出口にあるカットされたテープを取り除いてください。

※ (V) 長押しでテープを出すと取り出し口付近で詰まる場合があります。



基本形



ローラーの正回転・逆転のしかた

② (V) 押しでローラーが「正転」します。主にテープセット時に使用します。

① (U) 押しでローラーが「逆転」します。テープ交換やテープ詰まりの際にご使用ください。

■任意のテープ長を設定する (5mm ～ 9,999mm / 1mm 刻み)

⑤ (G) 押しで⑧ LED 表示 $\square\square\square 20$ が点滅表示されます。

(最小 5 ～ 最大 9,999 の長さ表示をします。)

点滅中に① (U) ② (V) 押しでカット長を設定。

(長押しでカット長表示を早送りできます。)

⑦ (ADVANCE / CUT ENTER) 押しで確定、⑧ LED 表示が点灯に変わると設定完了です。

***⑥ (H) 長押しで初期設定値の $\square\square\square 20$ に戻ります。

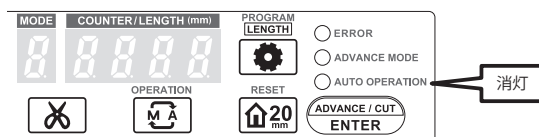


警告

テープ取出口に指を入れない。
カッター刃に触れてけがをすることがあります。
20mm 以下の長さの場合は、ピンセットを使用して取ることを推奨します。

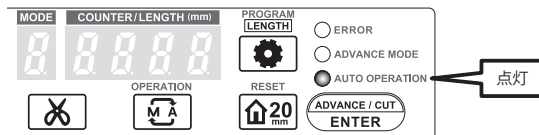
■マニュアルオペレーションで使う

- ⑦ を押す度に設定した長さのテープが自動送り・自動カットされます。



■オートオペレーションで使う

- ④ 押しで⑪オートオペレーションランプ点灯、
⑦ 押しで1枚目のテープ送りカットされますので取り除いてください。



テープを取る度に次のテープが自動送り・自動カットされます。

テンポを空けて取るようにしてください。

排出されたテープの先端がカールする場合は、テープリテーナーユニットを開けてご使用ください。

マニュアルオペレーションに戻る際は、再度④ 押ししてください。

テープの取り方

テープが完全に排出する前にテープ出口にあるテープを取らないでください。

排出が完了する前に取った場合、エラー表示が出る場合があります。

エラー表示が出た場合

エラーの原因を解除した後、⑥ 2回押しで通常状態に復帰します。

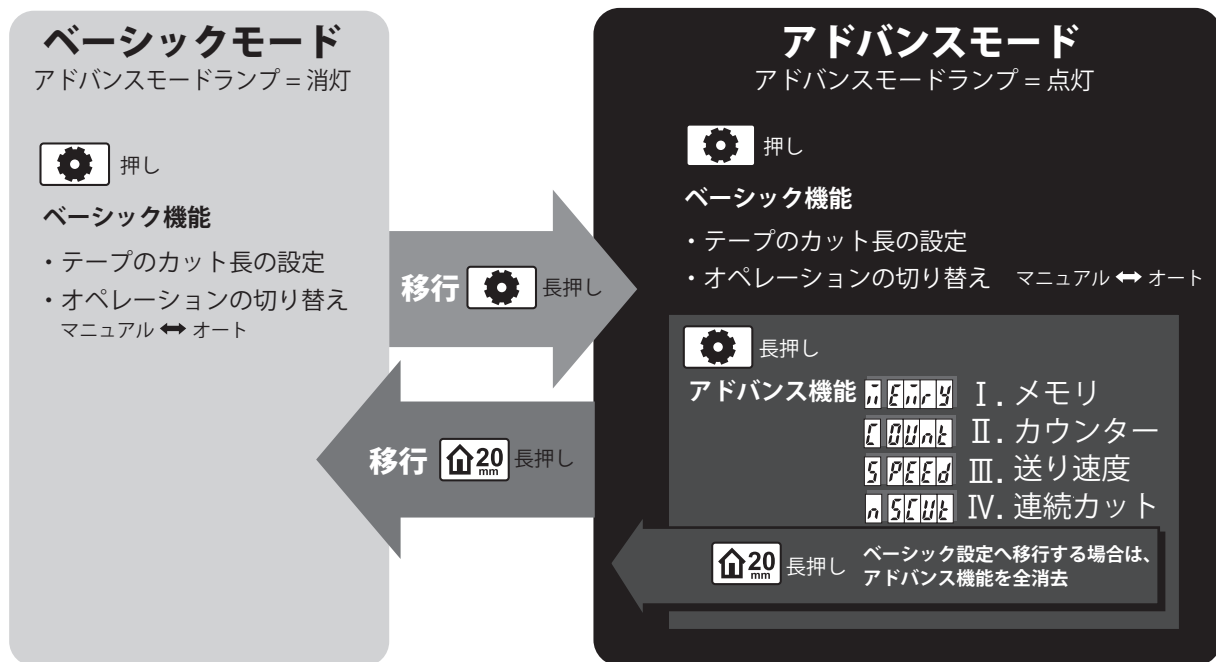
*** エラー内容に関しては、本書の項目“エラー表示と対応”を参照してください。

モード移行の方法

誤って“アドバンスモード”に入ってしまったり、どちらのモードにいるのかわからなくなった場合は、

- ⑥ 長押しで“ベーシックモード”に戻ることができます。

操作構成図



■ = アドバンスホーム ■ = アドバンス機能

使い終わったら

本機の使用が終わりましたら、必ずセットしたテープを外し電源を OFF にしてください。
テープを外さずに放置した場合、再開時にテープ詰まり起こすことがあります。

センサーについて

本機は、テープ取出口手前にある赤外線反射型センサーが
センサー上のテープの有無を検知、信号を発し本機が動作します。

光源からの光が直接センサーに入光しないようにしてください。
誤作動の原因になります。

明るい場所（センサーの機能を妨げる明るさ）に設置しないでください。
光源の種類によって異なりますが、明るい場所でご使用になりますと、
センサーが誤作動する場合があります。

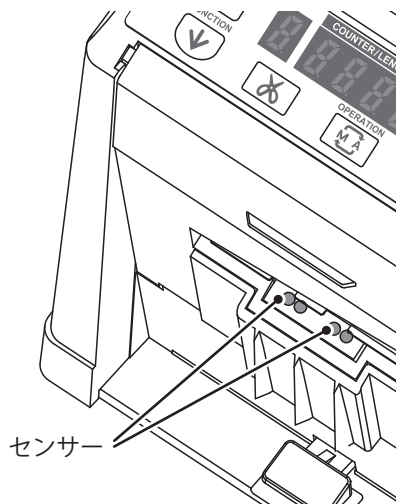
＜センサーの機能を妨げない明るさの目安＞

蛍光灯： 3,000lx 以下（40W灯下 30cm 位）

LED 照明： 3,000lx 以下

太陽光： 10,000lx 以下 ＊屋外では使用不可

＊反射率が極端に低いテープは対応できない場合があります。



※“テープ取出口”付近をわかりやすく説明する都合上、
「センサーカバー」を省略して絵図表現しています。

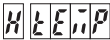
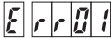
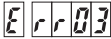
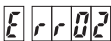
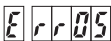
エラー表示と対応



警告

テープ取出口に指を入れない。カッター刃に触れてけがをすることがあります。

エラーが発生すると⑨エラーランプが赤色点灯し本体は停止します。⑧LED 表示にエラー内容が表示されます。

表示	原因と対応
 エラー 04	(1) 排出されたテープが反る（カールする）現象により、センサー検知距離を超えた可能性があります。リールセットポジション・テープリテイナーユニットの開閉位置調整をしてください。 (2) オートオペレーション使用時にカットされたテープを早く取り過ぎた可能性があります。テープカット後に一拍おいて、ゆっくりとテープを取ってください。 (3) オートオペレーション使用時にテープがセットされていない状態でカットした可能性があります。 テープを正しくセットし、  2回押しでエラーが解除され、復旧します。 上記を試しても復旧しない場合は、センサー故障の可能性があります。 メーカーへご連絡ください。
 ハイツェンプ	モーターが過熱したため自動的に動作を停止しました。 自動で通常状態に復帰するまで作業を停止してください。 (目安 30 分程度で復帰します。)
 エラー 01  エラー 03  エラー 02  エラー 05	部品が破損、欠損した可能性があります。メーカー修理が必要です。 本製品の電源を OFF にし、プラグをコンセントから抜いてください。 (別紙)テクニカルガイドの項目“エラー表示と処置”をご参照の上、 メーカーへ修理を依頼してください。

テープが詰まった場合の対処

④ テープリテーナーユニットを開けます。① (↑) 数回押しで、テープを逆転しながら後方へ少しずつ巻き取ってください。送りローラーからテープを外しテープの皺になった部分を切り取ってください。



注意

電源スイッチを「OFF」にしてください。

電源スイッチが「ON」のままの場合、誤ってキーを押したとき作動して危険です。

⑫ カッターユニットを外し、詰まったテープが残っている場合は、ピンセットで取り除いてください。ローラー類に巻き付いた場合は、ローラーを傷つけないようにハサミで切ってください。

取り除いた後は、⑫ カッターユニットを下図を参考に元の位置に戻してください。

⑫ カッターユニットの内側にある下刃が正位置であることを確認します。

上記を行っても解決しない場合は、(別紙)テクニカルガイドの項目

“ローラーのメンテナンス フロントローラー組み立てユニットの取り外し方”に従ってください。

⑫ カッターユニットを元の位置に戻してください。

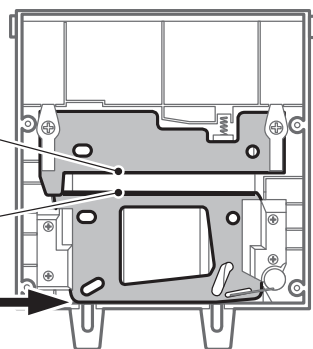


正

水平で隙間が無い

上刃

下刃

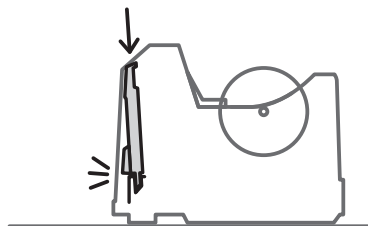
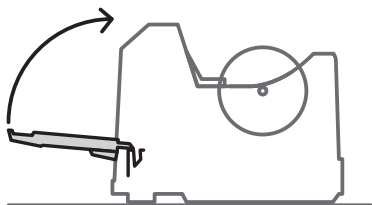
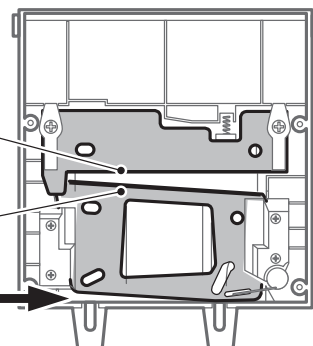


誤

隙間が空いている

上刃

下刃



保証書とアフターサービス

- ・同梱されている保証書は、お買い上げの際お受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より6か月間です。
- ・(別紙) テクニカルガイドの項目“故障かな?と思ったら”の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。
それでも具合が悪いときは、下記へご相談ください。
- ・保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。(※消耗品は除く)
- ・保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。
サービスの詳細は販売店、または **日東電工ベースマテリアル株式会社** にお問い合わせください。

メールアドレス: **matsuyama_ndcs@nitto.com**

製品仕様

モデル No.	AS-10
表示	1桁+4桁 LED
使用可能テープ幅	5 ~ 60mm (注1)
テープ長さ設定範囲	5 ~ 9,999mm (1mm単位で設定可能) (注2)
適用リール	3インチ (φ76mm)、1インチ (φ25mm)
適用テープ外径	最大φ190mm
適用テープ種類	セロハンテープ、メンディングテープ、クラフトテープ、布粘着テープ、PP テープ、片面剥離紙付き両面テープ、フィラメントテープ等、非粘着物 (チューブ、リボン等) *但し、著しくカールする、粘着力が強い、展開力が強い、透明度が高い、反射率が極端に低い、滑る、静電気が起きやすい、伸縮性が強いテープは対応できない場合があります。
駆動	テープ送り、テープカット共に DC モーター
消費電力	28W
電源	AC 100-240V 50/60Hz
使用可能照度	蛍光灯 : 3,000lx 以下 (40W灯下 30cm位) LED 照明 : 3,000lx 以下 太陽光 : 10,000lx 以下 *屋外では使用不可
使用温度・湿度	温度5℃ ~ 40℃ 湿度 80%RH 以下
外形寸法	(W)137 X (H)169 X (D)227 mm
電源コード	7A 125V コードの長さ 1.8m ※付属のコードは、100V 日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
質量	1.77 Kg
本体カバー材質	ABS
生産国	日本
付属品	リールユニット / 電源コード / ヒューズ※本体後部に収納

※テープの種類・環境により異なりますが、寸法誤差 ±2mm程度生じる場合があります。

推奨する素材でも特性により使用できない場合があります。

※予告なく仕様、外観の変更をすることがあります。

*注1)、注2) に関しテープの種類、使用状況によっては使用できない場合があります。

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用にて万一故障した場合は、
買い上げ販売店または当社が無料保証いたします（※消耗品は除く）
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理になります
 - 本保証書のご提示が無い場合
 - 本保証書の所定事項のご記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の輸送・落下等による故障および損傷
 - 火災・地震・風水害その他天災地変による故障および損傷
 - 異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷
 - 特殊なテープのご使用による、走行不良・カット長の異常
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください

オートディスペンサー 保証書

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書記載内容により無料修理いたします。
修理は、お買い上げの販売店または当社に必ず本保証書を添えてご依頼ください。（※消耗品は除く）
This warranty is only valid in Japan. ※お買い上げの際、販売店で必ずご記入ください。

品番

AS-10

製造番号

お客様

住所

お名前

電話番号

保証期間

お買い上げの日から 6 か月間

お買い上げ日 西暦 年 月 日

販売店（店名 / 住所 / 電話）

日東電工ベースマテリアル株式会社

松山事業所 住所：〒799-2425 愛媛県松山市中西外 1057-1

TEL：089-992-2626

ホームページ（ニトマチック特設サイト）

： <https://tape-omakase-navi.com/nitomatic/>

メール： matsuyama_ndcs@nitto.com

2026.06.